

謹啓 時下益々ご清祥のことと存じます。

さて、この度の大地震・大津波災害から早いもので三ヶ月が経過しました。当法人運営の介護老人保健施設をはじめ小規模多機能施設においても、その被害の程は想像を絶するものがあり、自然の暴威というものに思いを致すとともに、改めて関係各位に多大なご迷惑ご心配をおかけしたことに對し、衷心より深くお詫び申し上げます。

また、緊急避難された高齢入所者のうち、環境の変化で体調が悪化するなどして亡くなられた方々には心より哀悼の意を表し、災害の教訓と反省を今後にかさすべく努力して参ります。今回の被災に際しましては全国の多くの方々より温かい激励のメッセージや人的支援、救援物資等を頂戴致したことに厚く御礼申し上げます。

この未曾有の大災害の中で、肉親や家を失うなど自らも被災しつつ、入所者のそばを離れず不眠不休でケアを続けた介護職員が多数いたこと、その使命感の強さに改めて深い感動を覚えたところでもあります。

私どもは今回の大震災をくぐり抜けたお一人お一人が、一日も早く住み慣れた地域で普通の暮らしに戻れるよう、今、そしてこれから息長く、ともに支援していく所存でありますので、引き続きご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

謹白

平成二十三年六月

岩手県大船渡市大船渡町字山馬越一八八

医療法人勝久会

理事長

木川 田 典 彌